新潟工科専門学校　シラバス（授業計画書）

作成日：　令和3年9月7日

科目名	IT実習				
担当教員	渡邉　美歌		実務授業の有無	有	
対象学科	電気電子工学科	対象学年	2年	開講時期	後期
必修・選択	必修	授業形式	実習	時間数	32時間
授業概要、目的、授業の進め方	画像・映像などの編集をとおして自分を発信できる作品を作成する。卒業アルバムのクラスページ・クラス動画をを自分たちの力で作り上げる。				
学習目標（到達目標）	画像・映像処理ソフトを使用できるスキルを身に着けること。それらを使用して作品を作れるようになること。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	講師が準備する教材				

NO.	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	GIMP（補正から切り抜き、保存まで）	GIMPを使用して写真の色補正や傾き補正をした後、写真の切り抜きがスムーズにできるようになる。
2	GIMP（さまざまな機能）	GIMPの様々な機能を使用して画像に効果を与えたり、フォントを組み合わせて印刷物を作成するまでの流れを実習する。
3	フリーフォントと素材のインストール	WEB上で配布されている様々なフォントや素材をダウンロードしインストールする流れを実習する。
4	卒業アルバム・クラスページの制作	GIMPで学習した内容を使用し、アルバムページの作成をする。
5	動画編集ソフトのインストール	動画編集ソフトのインストールおよび、実習データのインストールを行う。
6	動画の編集 ソフト機能の理解	編集プランを作り動画編集の流れを考える。ソフトの基本操作を学習する。
7	動画の編集 部分切り出し、つなぎあわせ	動画編集ソフトを使って、動画の一部分を切り出し、それをつなぎ合わせたり、曲をつけたりすることを学習する。
8	動画の発行	編集をしたプロジェクトファイルから動画を適したファイル形式で発行する。
9	作品発表会	クラス全員の作品を上映する。
10		

評価方法・成績評価基準				履修上の注意
平常点 10　%	画像処理課題 20　%	クラスページ 40　%	動画作品 30　%	後期は画像処理・動画作成をやります。様々なアプリケーションを使用し、色々な用途において柔軟にPCを使えるようになりましょう。
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。				
実務経験教員の経歴	企業のデータ処理等の請負業務、雇用対策講座・パソコン教室でのインストラクター業務			